

2

第4章 近世の日本と世界

中世から近世へ(2)

学習1 秀吉による全国統一

- 尾張の貧しい農家に生まれた豊臣秀吉は、織田信長の家臣として頭角をあらわしました。
- 毛利氏を討つために中国地方にいた秀吉は、信長が明智光秀に攻められ、自害したことを知ると、ただちに引き返して光秀を倒し、信長の後継者となりました。
- 1583年、秀吉は全国統一の拠点として大阪城を築きました。大阪城を本拠地として、四国・九州を平定し、1590年に関東の北条氏を滅ぼすと、東北地方の大名も従え、全国統一を果たしました。
- 1585年に朝廷から関白に任命された秀吉は、翌年、太政大臣となりました。信長と秀吉が活躍した時代を安土桃山時代といいます。
- 秀吉は佐渡(新潟県)の金山や石見(島根県)の銀山などの鉱山の開発などを進めました。
- 秀吉は、年貢を確実に集めるために、全国の田畑の面積や、耕作している百姓の名前、予想される収穫高を調べ、検地帳を作成しました。それまで地域によって異なっていたものをさしやます、面積の表し方を統一し、収穫量も「石高」という統一基準で表すようになりました(太閤検地)。
- 検地帳に記された百姓は、耕作を認められた一方、年貢を納める義務を負い、土地にしばられることになりました。武士は石高に応じた軍役を負担することになりました。
- 太閤検地により、荘園領主として公家や寺社が持っていた権利は否定され、荘園はなくなっていきました。
- 秀吉はまた、一揆を防ぐため、百姓や寺社から刀や弓、槍、鉄砲などの武器を取り上げました(刀狩)。太閤検地と刀狩によって、武士と百姓の身分を区別する兵農分離が進み、身分制に基づく近世の社会のしくみが固まりました。
- キリスト教を保護していた信長と同様に、秀吉も初めはキリスト教の布教を認めて保護していました。しかし、長崎の土地がイエズス会に寄進されていたことを知ると、宣教師の国外追放を命じました。

学習2 秀吉の海外政策

- 秀吉は中国の明を征服しようと考え、朝鮮に協力を求めました。

▼豊臣秀吉

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

※信長の家臣のころは木下藤吉郎、羽柴秀吉という名前でした。

▼検地のようす

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

※江戸時代の検地のようすです。

▼刀狩令(1588年)

- 一 百姓が刀・脇差し・弓・槍・鉄砲・その他の武具を所持することをかたく禁止する。
- 一 百姓は、農具を持ち、耕作だけを行っていれば、子々孫々まで長く続くであろう。

(一部要約)

朝鮮がこれを拒否すると、秀吉は1592年、朝鮮に約15万人の大軍を送りました。しかし、明の援軍におしもどされ、また李舜臣りしゆんしんの率いる朝鮮の水軍に敗れたことなどから、兵の一部を引きあげました。

- 秀吉は、明と講和をはかりましたが、交渉はまとまらず、再び出兵を命じました。しかし、秀吉の軍は苦戦が続き、秀吉の病死を機に全軍が引きあげました。
- 秀吉による二度の朝鮮侵略は、大名にとっても重い負担となり、豊臣氏が没落する原因となりました。

▼阿国歌舞伎

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

※上流階級の人々だけでなく、庶民や宣教師など、幅広く親しまれていました。

学習3 文化・宗教・生活

- ポルトガルに続いて、スペイン人も長崎の平戸など、九州各地に來航し、貿易を行いました。ポルトガル人やスペイン人は南蛮人なんばんじんとよばれていたため、かれらとの貿易を南蛮貿易なんばんぎやくといいます。
- 南蛮貿易では、中国の生糸や絹織物のほか、西洋の鉄砲、火薬、時計、ガラス製品が日本にもたらされました。日本は主に銀を輸出しました。
- 南蛮貿易によって天文学や医学、活版印刷技術かつばんいんさつや航海術のほか、ローマ字や、ヨーロッパの服装、パンやカステラなどの食べ物ももたらされました。こうしたヨーロッパの影響を受けた文化を南蛮文化なんばんぶんかといいます。
- 安土桃山時代には、戦国大名の権力や豪商の経済力を反映した、壮大で豪華な文化が生まれました。この時代の文化を桃山文化ももやまぶんかといいます。
- 桃山文化を代表するのは、安土城や大阪城などの、天守閣がそびえる壮大な城です。城の内部は狩野永徳かのうえいとくらの屏風絵びやうぶえやふすま絵で飾られました。
- 大名や豪商の間では茶の湯を通じた交際が広まり、千利休せんりのきゅうは質素*と静けさを重視するわび茶の作法を完成させました。
- 琉球から伝わった三線さんしんをもとに三味線しゃみせんがつくられ、三味線に合わせて語る浄瑠璃が人々にもてはやされました。
- 出雲阿国いずものおくにによって歌舞伎かぶきが始められ、広く人気を集めました。
- 秀吉の朝鮮侵略により、朝鮮の陶工の技術が日本に伝えられ、有田焼(佐賀県)など、のちに名産品となる陶磁器や陶器が生まれました。

▼姫路城

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

※白壁の美しさから白鷺城ともよばれます。雄大な天守閣をもつ姫路城は世界遺産に登録されています。

▼千利休

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

用語 *千利休…堺の商人出身で、茶の湯を茶道として大成した。秀吉の怒りを買って自害させられた。

■ 確認問題 ■

1 ●年表で時代の流れをつかもう● ()にあてはまる語を書きなさい。

時代	世紀	年代	できごと	中国
(①) 時代	16	1582	織田信長が家臣の(②)に背かれ自害する 豊臣秀吉が(③)の戦いで勝利し、信長の後継者となる 太閤検地が始まる	明
		1583	豊臣秀吉が(④)城を築く	
		1584	スペイン船が平戸へ来航する	
		1585	豊臣秀吉が朝廷から(⑤)に任じられる	
		1587	豊臣秀吉がキリスト教を禁止し宣教師を国外に追放する	
		1588	豊臣秀吉が百姓から武器を取り上げ、(⑥)を行う	
		1590	豊臣秀吉が小田原の(⑦)氏をほろぼす	
		1592	豊臣秀吉が朝鮮に兵を出す	
		1594	伏見城が完成する	
		1597	豊臣秀吉が朝鮮に再び兵を出す	

- ① []
- ② []
- ③ []
- ④ []
- ⑤ []
- ⑥ []
- ⑦ []

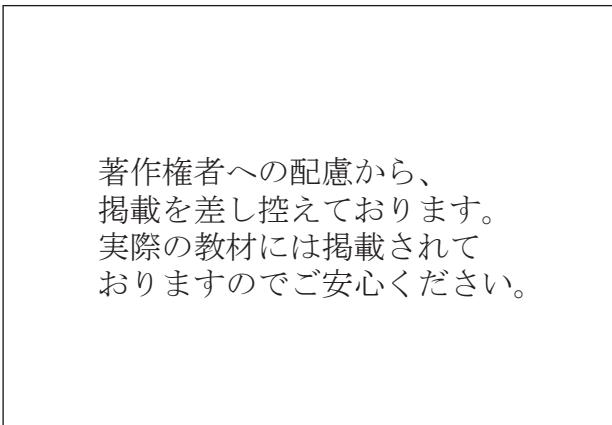
2 ●一問一答● 次の問いに答えなさい。

- (1) 四国・九州について、関東・東北の大名を従え、全国統一を成し遂げたのはだれか。 []
- (2) (1)が全国にわたって田畑の面積や土地のよしあしなどを調べ、耕作者や生産量などを記帳させた政策を何というか。 []
- (3) (2)と刀狩の政策によって、農民と武士の身分の区別が明らかになったことを何というか。 []
- (4) 室町時代におこった茶の湯をわび茶として大成した堺の豪商はだれか。 []
- (5) 城の内部を飾る『唐獅子図屏風』などの華やかな障壁画を描いたのはだれか。 []
- (6) ポルトガル人やスペイン人は何とよばれていたか。 []
- (7) (1)や織田信長が活躍した時代に、壮大で豪華な活気にあふれた文化が生まれた。この文化を何というか。 [] 文化
- (8) スペイン人やポルトガル人との貿易を何というか。 [] 貿易
- (9) スペイン人やポルトガル人との貿易によってヨーロッパの影響を受けた文化が生まれた。この文化を何というか。 [] 文化

基本問題

1 右の絵を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) これは何をしているところか。
- (2) (1)を初めて全国的に行ったのはだれか。
- (3) (2)は、収穫高を何で表すことにしたか。
- (4) (2)は(1)において、どのようなことを調べたか。2つ書きなさい。
- (5) 次の文中の()にあてはまる語句を書きなさい。



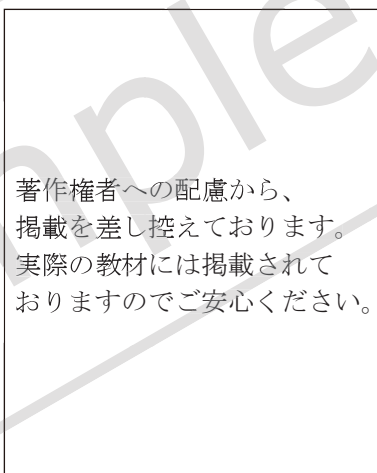
1	(1)	
	(2)	
	(3)	
	(4)	
	(5)	

(2)の(1)により、農民は田畑の耕作権は認められたが、()を武士に納めることになった。

2 右の絵を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 右の絵はスペイン人、ポルトガル人との貿易のようすである。当時、スペイン人、ポルトガル人を何といったか。
- (2) (1)との貿易を何というか。
- (3) (2)での日本の輸出品を、次のア～エから選びなさい。
- (4) (3)の主な産地はどこか。
- (5) (2)が行われた港町を、次のア～エから選びなさい。

- ア 銀 イ 火薬・鉄砲
- ウ 生糸 エ 絹織物



2	(1)	
	(2)	
	(3)	
	(4)	
	(5)	

3 右の資料を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 資料Ⅰの踊りを始めた、出雲出身の女性の名を書きなさい。
- (2) (1)が始めた踊りを何 資料Ⅰ 資料Ⅱ

- (3) 資料Ⅰの踊りや壮大な城に代表される文化を何というか。
- (4) このころ、浄瑠璃とともにやった楽器は何か。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

安土桃山時代のころに定着した外来語	もともなった言葉 (<input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> 語)
カステラ	Castella
パン	Pão
ボタン	Botão
カルタ	Carta

- (5) 資料Ⅱ中の は日本に鉄砲を伝えた国である。あてはまる国名を書きなさい。
- (6) 資料Ⅱのように、外国の影響を受けて発達した文化を何というか。

3	(1)	
	(2)	
	(3)	文化
	(4)	
	(5)	
	(6)	文化

練習問題

1 右の年表を見て、あとの問いに答えなさい。

(1) 次の文を参考に、年表中の①～⑥にあてはまる人名・語句を書きなさい。

- ① 天下統一を目前に自害した。
- ② ①の人物が自害した寺。
- ③ ①の家臣であった。
- ④ この城を本拠地に、全国統一を進めた。
- ⑤ 朝廷から任命された役職である。天皇の権威を利用して政策を進めた。
- ⑥ 小田原に城があり、関東周辺を治めていた。

(2) 下線部①の戦いを何というか。

次のア～エから選びなさい。

- ア 桶狭間の戦い イ 長篠の戦い
- ウ 関ヶ原の戦い エ 山崎の戦い

(3) 下線部②について述べたものとしてあてはまるものを、次のア～エから選びなさい。

- ア ものさしや単位のますの大きさを決めて、田畑の面積や収穫高を全国的に調べた。
- イ 市の税を免除して、だれでも自由に商売ができるようにし、各地にあった関所も廃止した。
- ウ 年貢の納入や、犯罪の防止などに共同で責任を負わせた。
- エ 御家人が売ってしまった土地を、元の持ち主にただで返した。

年	できごと
1537	尾張(愛知県)に生まれる
1554	このころ(①)の家来となる
1577	毛利氏を攻める
1582	(②)の変が起こり、毛利氏と講和する <u>(③)を破る</u> <u>① 検地を行う</u>
1583	(④)城を築城し始める
1584	小牧・長久手の戦いで徳川家康と戦う
1585	(⑤)となる
1587	九州を平定する
1590	(⑥)氏をほろぼし、全国統一を果たす
1598	62歳でこの世を去る

1

(1)	①	
	②	
	③	
	④	城
	⑤	
	⑥	氏
(2)		
(3)		

2 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

秀吉は、検地を行うとともに、農民から、刀や弓、槍や鉄砲などを取り上げた。さらに、武士と町人は町に、百姓は村に住ませた。また秀吉は、初めはキリスト教を保護したが、(①)布教を禁止し、(②)を追い出した。

(1) 文中の①にあてはまる文を、次のア～ウから選び、②にあてはまる語句を書きなさい。

- ア キリシタン大名が増えたため
- イ 長崎がイエズス会の領地となったため
- ウ キリスト教信者が一揆を起こしたため

(2) 下線部について、右の資料を何というか。

(3) 資料中の①・②にあてはまる語句を書きなさい。

— 百姓が刀・わきざし・弓・槍・鉄砲、その他の武具を所持することを固く禁止する。その理由は、 unnecessary 武具を持つと、(①)を納めずに(②)をくわだてることになるので、大名と家臣は、百姓の所持する武具をすべて取り上げ、秀吉に差し出すこと。 (要約)

2

(1)	①	
	②	
(2)		令
(3)	①	
	②	

3 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

16世紀半ば以降、^①南蛮貿易がさかんになり、平戸や長崎で貿易が行われた。天文学や医学も伝えられ、人々の間には、南蛮風の衣服などが流行し、(①)文化が広まった。秀吉は、倭寇の海賊行為を禁止する一方で、貿易を積極的に進めた。貿易の拠点となっていた、フィリピンや台湾に、日本へ服従することを求め、^②中国を征服しようとして、その通路となる(②)に^③二度の大軍を送った。

- (1) 文中の①・②にあてはまる語句を書きなさい。
- (2) 下線部①で、日本がヨーロッパから輸入したものを、次のア～エから選びなさい。
ア 金 イ 銀 ウ 銅 エ ガラス製品
- (3) 下線部②の当時の王朝名を書きなさい。
- (4) 下線部③で、朝鮮の水軍を率いて、日本の水軍を破り、日本の補給路を断った人物はだれか。次のア～エから選びなさい。
ア 李舜臣 イ 尚巴志 ウ 李成桂 エ 李參平
- (5) 下線部③の影響を、次のア～エから選びなさい。
ア 武士や農民の生活が苦しくなり、徳政令が出された。
イ 豊臣氏が衰える原因となった。
ウ 各地の大名が争い、戦乱の世となった。
エ 朝鮮との貿易がさかんになった。

3

(1)	①	文化
(2)	②	
(3)		
(4)		
(5)		

4 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

信長や秀吉の時代には、^①伝統にとらわれない開放的な文化が生まれた。雄大な城が築かれ、^②ふすまや屏風には華やかな絵が描かれた。()は茶の湯を大成し、京都では^③出雲阿国が人気を集めたほか、三味線の伴奏に合わせて語られる人形浄瑠璃なども流行した。

- (1) 文中の()にあてはまる人物の名を書きなさい。
- (2) 下線部①の文化を何というか。
- (3) (2)の特徴を、次のア～ウから選びなさい。
ア 公家の文化と武士の文化が混じり合った文化である。
イ 新興の大名や大商人の富を背景にした文化である。
ウ ヨーロッパやアフリカの影響を受けた国際色豊かな文化である。
- (4) 右の建物は高くそびえる天守閣を持ち、世界遺産にも登録されている兵庫県にある建物である。白く美しい見た目が特徴的なこの建物を何というか。
- (5) 下線部②で、『唐獅子図屏風』を描いた人物を、次のア～エから選びなさい。
ア 雪舟 イ 狩野永徳
ウ 運慶 エ 葛飾北斎
- (6) 下線部③の人物の踊りを何というか。
- (7) **表現力** この時代に、有田や萩などで陶磁器がつくられるようになった。その理由を「秀吉」、「陶工」という語句を使って、簡潔に書きなさい。

4

(1)		
(2)		文化
(3)		
(4)		
(5)		
(6)		
(7)		

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。